

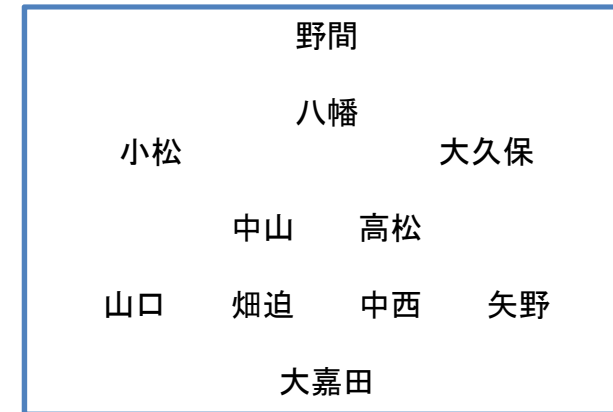


八尾南山本JSC

yao minamiyamamoto Junior Soccer Club

| No | member | grade |
|----|--------|-------|
| 1 | 大嘉田 | 5 |
| 2 | 山口 | 5 |
| 3 | 矢野 | 5 |
| 4 | 中西★ | 6 |
| 5 | 高松 | 6 |
| 6 | 畑迫 | 5 |
| 7 | 中山 | 6 |
| 8 | 小松 | 6 |
| 9 | 野間 | 4 |
| 10 | 八幡 | 6 |
| 11 | 大久保 | 6 |
| 12 | 白木 | 6 |
| 13 | 南 | 6 |
| 14 | 上田 | 6 |
| 15 | 位坂 | 6 |
| 16 | 奥野 | 6 |
| 17 | 野老 | 5 |
| 18 | 岡田 | 4 |
| 19 | 三田 | 4 |

| | 南山本 | 柏原市 | 久宝寺 | 進修 | 順位 |
|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 南山本 | — | 0-0 | 3-0 | 1-5 | 3 |
| 柏原市 | 0-0 | — | 5-1 | 1-0 | 1 |
| 久宝寺 | 0-3 | 1-5 | — | 0-6 | 4 |
| 進修 | 5-1 | 0-1 | 6-0 | — | 2 |



【総括】

全日本での結果を踏まえ、やはり個の能力で劣る部分を克服するため、個の身体を生かした打開よりも、グループでの攻守を優先テーマとして、トレーニングを続けてきました。身体能力では、誤魔化しが効かない中、素直に自分たちの弱さを受け入れ、立ち向かう姿勢を貫く姿勢を保つため、徹底してGKからのポジション展開、ゴールへ向かうための技術の引き出しを増やすことを行ってきました。そして、数的優位を保つための運動量を養うこともやってきました。その中で、自分達の力で解決する姿勢が公式戦前になって、やっと見えてきました。初戦、身体では劣る1位通過のチームに、自分達のサッカーを貫き通すことができました。全員でコミュニケーションがとれ、チームで攻守を展開させることができました。緊張感あるゲームの中で、冷静に観戦いただいた保護者の皆さまにも感謝申し上げます。対戦チームが、冷静さを失っていく中、南山本の選手は落ち着いてプレーできる環境でありました。

選手・指導者・保護者の力で、初めてMINAYAMA STYLEを表現できた時間であったと思います。

一方、全日本での課題であったチームの人間性、選手の人間性の部分は、多くの課題が残っています。

それ故の不安定さが、まだまだ出てしまう残りの試合であったと報告を聞いています。

技術が向上しても、人がベースです。そして今後は、もっとこの部分が影響していきます。なかなか選手には理解してもらえないですが、指導者は、いつか分かってもらえることを信じて、指導していきます。

公式戦は、終わりました。次のステップのための準備に入ります。

U-12は、これから一番苦手とする。個の打開をテーマに、トレーニングしていきます。今後も、自分を誤魔化すことなく、それぞれの自分の力を高める姿勢を見せてほしいです。